

## 平成28年 第5回(平成28年4月6日 開催) 四日市市教育委員会会議の概要について

### <議 事>

- 議案 ・ 議案第12号 専決処分等の報告及び承認について  
(平成28年4月1日付け市費支弁職員の人事異動について)
- 協議 ・ 今後の中学校給食にかかる検討について【非公開】
- 報告 ・ 教育環境課題解決方策策定事業について【非公開】

第5回議事については、主に市議会6月定例会月議会で報告予定の案件であるため、会議のほとんどを非公開で行いました。

この度、6月定例会月議会の最終日を迎えたことから、議事概要を公開いたします。

### 議事概要

#### ○協議 ・ 今後の中学校給食にかかる検討について (担当課:学校教育課)

「中学校給食検討会」から出された報告書の内容を報告するとともに、それを受けた委員と今後の取り組みについて協議しました。

#### <報告書の提言>

- ①食育推進の観点等から見れば、「食缶方式」の給食は、中学生にとって、よりふさわしい昼食として評価できる。
- ②「食缶方式」の給食を導入するには、学校運営面等、解消すべき課題があるため、導入に先立ち、課題を解消する取り組みが必要である。
- ③「食缶方式」に係る当検討会が抽出した課題は、いずれも解消不可能な課題ではない。
- ④現行のデリバリー方式の給食は、さまざまな問題を抱えており、引き続き改善が必要である。

#### <報告に対する主な意見>

- ・給食への食缶方式導入は望ましいと思っている。食育を中学校教育の大きな柱にする必要がある。
- ・給食で地元の食材を利用することによって、教育や食育という面だけではなく、地域の活性化へと繋げ、生徒が地元のことを知る機会としても活用していきたい。地産地消により地元が潤うことで、四日市市の財源確保へも繋がっていくような、プラスの循環を作ることが望ましい。
- ・中学校給食の喫食率が20%ということだが、80%の子どもが家庭の弁当を持参しているという幸せも否定できない。弁当から通じる親から子どもへの愛情や子どもの様子といったものが無くなってしまふことは寂しく感じる。何かの形で親も協力できるような仕組み作りができれば良い。

#### ○報告 ・ 教育環境課題解決方策策定事業について(担当課:教育総務課)

平成28年2月定例会月議会における朝明中学校移転建替の基本構想策定予算案の可決を受けて、教育委員会では3月23日及び4月3日に八郷地区住民への説明会を開催し、これまでの検討経緯や市としての移転建替の方針について説明しました。今回は、その説明会における八郷地区のご意見を報告しました。

#### <報告に対する主な意見>

- ・前提としては移転建替があり、朝明中学校の現在の施設課題の解消についても基本構想の中で示していくことによって、地域の不安が解消されることにつながる。基本構想の中でもベースとなる部分は早く明確化していく必要がある。
- ・H28年度予算として認められた基本構想策定は、今後この事業をどう進めていくのかのアウトラインを明確にさせるものであり、並行して地元への説明をしっかりと行っていくことが重要である。

### 四日市市教育委員会 教育総務課政策グループ

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

電話: 059-354-8237 FAX: 059-354-8308

電子メール: kyouikusoumu@city.yokkaichi.mie.jp